



# 人権教育だより

令和5年度

2学期号

島根県立大東高等学校



## 2学期の人権学習のテーマ ～性の多様性について～

2学期は、学園祭第1日目に、全学年、教職員、保護者や地域の方々と、ここいろhiroshimaの當山敦己さんと高畑桜さんをお招きして、「自分らしく生きる～こころも身体もいろいろ 彩り豊かでええじゃん～」という演題で講演を聞きました。講演の中で、私たちには自分らしさや自分をかたちづくるあらゆる要素があると話されました。自分を構成するものには、名前や年齢、趣味や将来の夢などたくさんの要素があり、誰もが持つ重要な要素のひとつに「セクシャリティ」があります。

「セクシャリティ」はグラデーションでひとりひとり違います。



人権学習 HR では、すべての人は多様な性の一部に位置づけられることを認識し、性の多様性の問題を自分の問題として受けとめ、学校や社会の中にある男女を前提とした仕組みや制度について考えました。そして、ありのままの自分を受け入れ他

者と共生していこうとする意識を高めました。

教職員研修では、学校の中にある男女を前提とした仕組みについて、「学校でできそうなこと」を個人やグループで話し合いました。その中で、男女別でなくてもよい役員の委員会活動については後期の活動から変更をしました。



島根県教育委員会 HP より

### ～生徒の感想より～

私は女らしくとか男らしくという言葉が嫌いです。その言葉を言われると自分の人生の歩み方を制限されている気がします。自分らしく生きるのが一番楽しく幸せに生きることができると思います。男女という言葉に惑わされず、自分自身の性が一番だと思えます。

講演会や授業で学んでいく度に私にとっての当たり前が誰かにとっては当たり前ではないかもしれないということを知ることができました。また、講演会や HR で自分の何気ない言葉が刺さってしまう人も中にはいるということが印象的でした。私が気づかぬうちに誰かを傷つけてしまっていたらと考えるととても怖くなりました。これから、発言をする際には、相手に自分の当たり前を押し付けないように心がけていきたいです。


HR や講演会を通して、今まで意識していなくて他人事だと思っていたことに、身近な問題だと気づかされました。今回の講演会等をとおして、誰にも自分のことを言うことができず、本当に困っている人もいるとわかり、この問題を自己の問題として受け止めることができたと思えます。


今回の HR を通して改めて身のまわりにある男女別で行われていることについて、それは本当に必要なものなのか考えながら様々な視点で考えることができました。講演会后、私自身の多様性について前より深く考えるようになりました。もし誰かにカミングアウトをされたら、その人のことを本当に尊重したいし、誰もが自分らしく幸せに生きられる社会をみんなで作っていったらいいなと思いました。



## 3年生 ~結婚差別について~

3年生は、人権学習 HR で「結婚差別」についても学びました。結婚差別とは、本来自由であるはずの結婚を「生まれ」を理由にして反対することです。同和地区出身というだけで、結婚を反対される不合理さを理解し、部落差別を解消するための正しい知識を身につけ、差別のない社会を作るためどのように行動するかを考えました。

~生徒の感想より~  結婚したいと思える人と出会えたことは人生においてとても幸せなことだと思います。出身によってその素敵な相手と離されることはおかしいと思います。差別によってつらい思いをする人が少しでも少なくなるように、私たち若い人が差別をなくすために今日の授業で聞いたことを大人になっても忘れず、無差別の大切さを伝えていくことが必要だと思います。

 今回の人権教育の授業を受けて、今まで実際に部落差別があったこと、部落差別を受けたことがある人がいたことを知りませんでした。私の周りには差別をする人ではなく、差別をなくそうと思う人が多いと感じます。しかし世の中には部落差別や今までの授業で扱った性別や就職での差別もあると知り、私は今後関わる人に差別をする人がいても流されたくないし、差別をしないようにと話したいと思いました。このような差別や偏見をなくせるように、自分たちの代にとどまらず、これからの世代にも知ってもらえるように伝えたいと思いました。

もし、親や親せきから強い反対を受けたとしたらどうしますか？結婚差別は、「反対があれば結婚をあきらめる」まさにその時に成立してしまいます。令和3年度島根県人権問題県民意識調査によると、約16パーセントが「結婚しない、あきらめる」と回答しています。みなさんには、自分を大切に、他人を大切にするために正しい知識と行動ができる人になって欲しいと思います。

また、感想の中に、「親から子への教育が必要だと思うので、今日の人権学習の内容を学校が便利にして伝えては」という意見がありました。素敵な感想に嬉しくなりました。このたよりは持ち帰り、保護者のかたと人権問題について話し合うきっかけとなればと思います。

